

憧れを、かたちに。



MITSUI HOME

三井ホーム ×

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



木材建材事業部のミッションは「環境にやさしい木とともに技術と信頼で社会に貢献する」です。2030年までに、持続可能でより良い世界を目指す国際目標「SDGs」への取り組みに加え、「人」と「木」の「ちから」を活かし、信頼と安心を創造し続ける」事業本部の実績をご紹介します。

2010 公共建築物における木材の利用の促進に関する法律 施行



2014年に提案した「調料倉庫」で、22.75mの大スパンを実現しました。建築地は宮城県石巻市で、東日本大震災の復興事業でもあります。



2014年度に竣工した「明遊幼稚園」構造躯体に千原産材を使用しています。



「特別養護老人ホーム みやぎ台南生苑」2014年度、当社で最初に関与した大規模木造物件です。千原産材の耐火建築です。

2013 施設開発部 発足

2014 国内最大級 2x4工法倉庫完成 (トラスパン22.75m)

2015 創立40周年 本社を千葉から日本橋へ移転



多雪地(140cm)に建つ400坪のワイン工場「倉庫ワイナリー」です。屋根トラスは高さ5.4mのコネクストラスを上下4分割して施工しております。



2016年度「シアース 野木工場」当社では初めてのオール国産材利用の工場となります。



2015年度「介護老人保健施設 プレミエール元気館 筑西」オール国産材の建築で、屋根に1602本のトラスを提供しています。



2016年度「特別養護老人ホーム 花畑あすか苑」国内で最大(5階建)のツーバイフォー工法建築物です。ミッドプライウォールを初めて採用しました。



2018年から稼働している木造の営業倉庫です。4mの大庇を実現しました。

2017 スマート倉庫衛生 国内初:2x4工法国産材100% 福祉施設・工場完成、2x4工法木造耐火4階建特賞完成



2017年度「Seria LCワールド 本郷店」27m x 27mの大空間でロードサイド大型店舗を実現しました。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。

2018 国内初 2x4工法にCLTを取り入れた事務所棟完成 スマート倉庫ウッドデザイン賞 受賞



スマート倉庫:2018年「ウッドデザイン賞」、2019年「ウッドデザイン賞」受賞しました。テント倉庫に替わる施設型倉庫で、潔とした佇まいが特徴です。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。

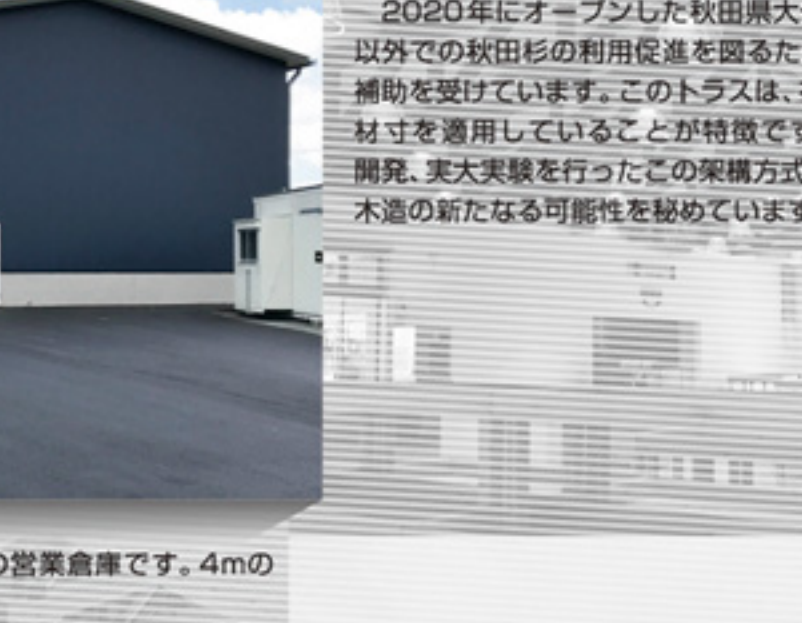
2019 スマート倉庫ウッドデザイン賞 受賞



スマート倉庫:2018年「ウッドデザイン賞」、2019年「ウッドデザイン賞」受賞しました。テント倉庫に替わる施設型倉庫で、潔とした佇まいが特徴です。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。

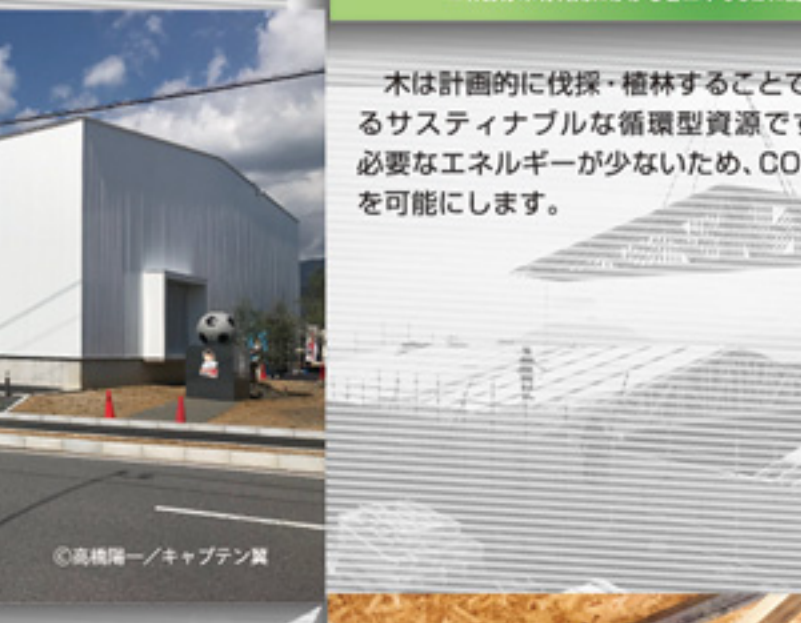


2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。

2020 GフレームZ採用の木造ビル (MH熊本支店)完成



20mを超えるような大スパンの「コネクストラス」は、2分割して挿入し、現場で接合しております。屋根形状によっては上下分割になる場合もあります。私たちは安全を最優先に、トラスを「ユニット化」する施工方法を併せて開発して参りました。これは設計・施工部門が協力を取り組んでいる当社の特徴でもあります。



スマート倉庫:2018年「ウッドデザイン賞」、2019年「ウッドデザイン賞」受賞しました。テント倉庫に替わる施設型倉庫で、潔とした佇まいが特徴です。



2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。

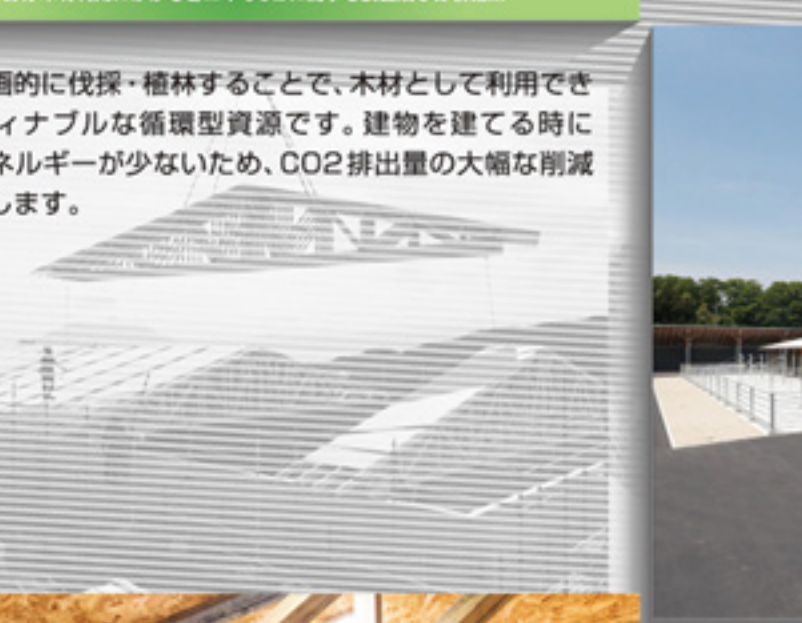


2018年から稼働している木造の営業倉庫です。4mの大庇を実現しました。

2021 「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」施行 GフレームZ採用の木造ビル (MH熊本支店) ウッドデザイン賞受賞



20mを超えるような大スパンの「コネクストラス」は、2分割して挿入し、現場で接合しております。屋根形状によっては上下分割になる場合もあります。私たちは安全を最優先に、トラスを「ユニット化」する施工方法を併せて開発して参りました。これは設計・施工部門が協力を取り組んでいる当社の特徴でもあります。



スマート倉庫:2018年「ウッドデザイン賞」、2019年「ウッドデザイン賞」受賞しました。テント倉庫に替わる施設型倉庫で、潔とした佇まいが特徴です。

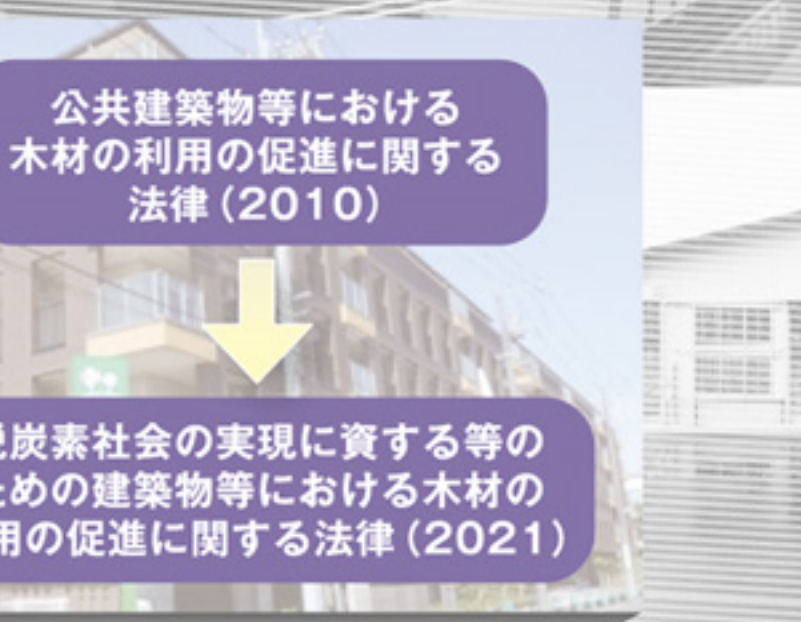


2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。



2018年から稼働している木造の営業倉庫です。4mの大庇を実現しました。

2022 熊本空港(S造+熊本県産材トラス+DSP) 鹿児島特別養護学校(RC造+鹿児島県産材トラス+DSP)



20mを超えるような大スパンの「コネクストラス」は、2分割して挿入し、現場で接合しております。屋根形状によっては上下分割になる場合もあります。私たちは安全を最優先に、トラスを「ユニット化」する施工方法を併せて開発して参りました。これは設計・施工部門が協力を取り組んでいる当社の特徴でもあります。



スマート倉庫:2018年「ウッドデザイン賞」、2019年「ウッドデザイン賞」受賞しました。テント倉庫に替わる施設型倉庫で、潔とした佇まいが特徴です。



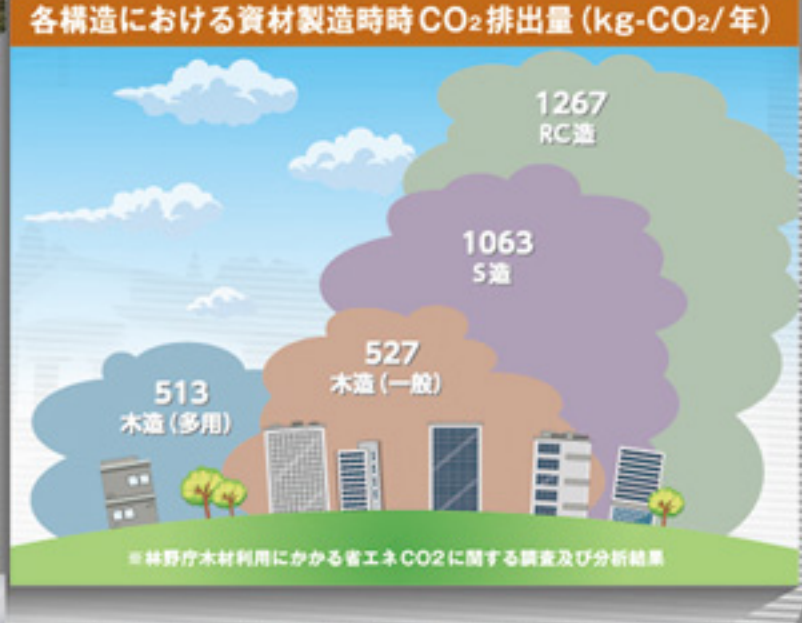
2020年にオープンした秋田県大仙市の畜舎です。住宅以外での秋田杉の利用促進を図るため、事業費は秋田県の補助を受けています。このトラスは、在来工法で用いられる寸法を適用していることが特徴です。秋田県立大と共同開発。実大実験を行ったこの索織方式は、工法を限定しない木造の新たな可能性を開拓しています。



2018年から稼働している木造の営業倉庫です。4mの大庇を実現しました。

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律(2010)

脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律(2021)



木造建築物は行政が推進する国家的プロジェクトです。「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」(2021年)によって、対象を公共建築物から建築物一般に拡大、10月には「木材利用促進月間」として法定化する等、普及啓発の取り組みが継続的に行われています。



木は計画的に伐採・植林することで、木材として利用できるサステイナブルな循環型資源です。建物を建てる時に必要なエネルギーが少ないため、CO2排出量の大幅な削減を可能にします。



熊本市に建つ3階建てオフィスビル。外壁開口ガラスカーテンウォール+取換用木質ラメン構造を採用しております。2020年の春に竣工し、「ウッドデザイン賞」受賞しました。

2022年5月竣工した小規模木造した牛舎です。畜産用途でも年は体積が大きいので、鉄骨造になることが一般的ですが、地場産木材の活用を目的として木造となりました。軒を含めると全長32mにもなる小規模を構成しています。



2022年に竣工した「京都インターナショナルユニバーシティ 辺野田キャンパス」です。令和3年度「JAS」構造材認証事業に採択され、京都市産材を建築物本体に採用しています。また、屋根はダブルスルーバルド(木造)コネクストラスを利用頂き、現しの表観で開放的な空間を演出しています。



2021年に竣工した、兵庫県西宮市にある4階建て特別養護老人ホーム「コトエコート西宮川口」です。国交省の補助金「道新木材在来利用緊急対策事業」に採択されており、タイダウンステムが採用されています。